



2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES



写真提供: 流田龍扶会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中政6丁目6-17

第 2865 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：曇り No.2865/2021. 7. 16

Guest 中山 隆幸 様 (元倉敷工業高等学校 野球部監督)

Visitor なし

出席 会員数 61 名 (うち出席規定免除者②名①1名)

7/16 の出席率 64. 81% (出席者 35 名、内①6名)

欠席 安藤、青井、浅見、江澤、古山、石本(満)、神野、森山、中川、沼本、緒方、
大谷、奥山、鳶田(晴)、田原、和田(一)、渡辺(英)、山中、横田、各会員 (19名)

●小田会長

- ・梅雨明け宣言後いよいよ本格的な夏を迎えます。炎天下の夏というと高校野球。本日は元倉敷工業高等学校野球部監督 中山隆幸様にお越し頂きお話を頂きます。(パネル写真紹介) 2009 年春の選抜大会で記憶に残る試合をされました。翌日サンデーモーニングで解説者の張本勲さんから“あっぱれ”を頂きました。子供の頃から倉工ファンでした。中山先生は雲の上の存在です。昨年3月に OPEN した整骨院の先生がこの試合の甲子園出場メンバー。所属している還暦野球部 4 番バッターが中山さんと高校時代チームメイト。そのようなご縁もあり、新年度初回のゲスト卓話には中山さんを是非お迎えしたいと思っておりました。
- ・次回の例会は7月30日です。例会前に第7グループ近藤修六ガバナー補佐、中川純一随員幹事をお迎えしてクラブアッセンブリー10時集合です。ご出席の方宜しくお願い致します。
- ・来週からオリンピックが開催されます。反対派の声も大きいようですが、コロナ禍でのオリンピック開催について個人的な意見ですが、2015年ラグビーW杯では、日本は南アに勝った。試合終了直前に相手反則があり3点差で負けている状況下PGで同点、スクラム選択トライで逆転勝利の場面。監督はPGを指示。選手はスクラム選択し、勝利を目指した。その選択後、スタジアムの内外で JAPAN コールが数分間起きた。このようなことが「スポーツの力」ではないか。今回のオリンピックも「スポーツの力」を通して、心に響くもの、感じる事、通じ合える事、開催する意味、意義はあるのではないのでしょうか。

●幹事報告 (井上幹事)

- ・岩崎地区ガバナー事務所より、地区大会の展示パネルについて 他、報告6件

●スマイル報告 (永井 S. A. A)

- ・小田会長、山本(由)プログラム委員長、井上幹事、永井 SAA : 倉工元野球部監督 中山様の卓話を歓迎いたします。本日はよろしく願いいたします。
- ・杉原副会長 : 本日の中山隆幸様の卓話を楽しみにしております。
- ・原会員 : 5月2日、13年ぶりに回ってくる弘法大師の「正御影供」(しょうみえく)法会も何とか無事に終了しました。その折に住職を長男と交代しました。

●プログラム卓話 : 「甲子園で学んだこと」

元倉敷工業高等学校野球部監督 (現岡山工業高等学校教諭) 中山隆幸 様

- ・1960年熊本生まれ、父は川鉄(現 JFE)入社。千葉に配属され幼少期は千葉育ち。小3で野球を始めた。父の転勤で倉敷へ。当時岡山県高校野球の勢力は倉工、岡山東商の2強時代。
- ・倉工にしか行かないと決めて入学。入学当時に倉工甲子園出場。金石投手(元広島)時代。中京大中京に勝利したが原選手(巨人軍監督)の東海大相模に惜敗。これを目の前で見て憧れ、当時倉工で高校野球を全うしたい、野球の名門で野球をやることしか頭になかった。
- ・結局甲子園には行けなかったが、甲子園へ行きたい思いが強く指導者でと教員になった。
- ・22歳で東岡山工業の監督へ。負けず嫌いでガツガツやった。1年で笠岡工業へ転勤。部員9名。遊んでいる。技術より心と体の鍛錬に着目。心の上に体力。その上に技術。挨拶に始まり挨拶で終わる。心豊かに。清掃もする。自分も一緒に率先垂範することでみんなついてきた。生徒が落ち着いてくる。野球に関しては諦めるな。最後まで戦い抜け。言っていることが理解されてくる。ウエイトトレーニング、体作りをしっかりと行った。チームも強くなり、倉工にも勝ち、注目を浴び、倉工へ赴任。
- ・倉工でも技術優先から心が最優先と指導。選手が伸びるようになった。3年後に初めて甲子園初甲子園では2勝。3試合目対戦相手は鹿実。その年選抜優勝チーム。満員の甲子園。大敗したが野球に対する姿勢、ひたむきさ、情熱、チーム力、人間力全て全国レベルを痛感。
- ・平成15年、2度目の甲子園でも2勝。雨中の駒大苫小牧との初戦。途中0-8メッタ打ちに遭う。中断、コールド再試合、5-2で勝利。その3年後駒大苫小牧は田中投手で全国制覇。
- ・平成20年監督就任時「能力は無限大」「プレーは大胆に、態度は謙虚に」がチームのテーマ。明治神宮大会初出場。インタビューで感極まり号泣。好意的な反響に感謝しかない。
- ・生徒を指導する上で「心が大事」。技術・技能も大事だが、心が一番大事。「霊主体従」心が大事。心を中心に思い続けることを大事にしたい。
- ・3年前、真備町で被災した。総社のアルミ工場の爆発、爆風でボランティア活動をしていた奥さんは脳震盪。浸水の恐怖を味わった。教え子が助けてくれた。近所の復旧も手伝ってくれた。本当に感謝している。人と人の心の繋がりに本当に感謝している。

例会プログラム予定 :

2021年7月30日(金)卓話「人生百年時代」近藤 修六 様 (RID2690 第7グループガバナー補佐/倉敷水島 RC)

2021年8月6日(金)卓話 地区ガバナー公式訪問例会 岩崎 陽一 様 (国際ロータリー第2690地区ガバナー)